

食品製造システム構築による 売れて儲かる商品作り

これからの食品生産管理を考える儲かる仕組み
「製造小売・生産モデル」の提案

【講師】 エス・アイ・シー株式会社 シニアコンサルタント 松田隆夫氏

セミナー詳細

食品業界では、原材料調達から製造、品質管理、物流、販売に至る管理強化のため、ITシステムの新規導入の検討、あるいは既存システムの見直しが続いております。

システム導入への期待は、食の安全・安心の実現という段階から、試作情報やレシピ情報を駆使した効果的な商品開発、生産効率化や歩留まり改善、在庫圧縮、物流効率向上など、企業の競争力強化に比重を移しつつあります。

これらの課題を効果的に解決する方法をご紹介しますセミナーを開催する運びとなりました。今回のセミナーでは、食品製造業向けソリューションを専門としています、エス・アイ・シー株式会社が直接ご説明をいたします。

日時

2016年9月16日(金) 13:00 ~ 14:30 要事前申込

会場

リコージャパン株式会社 和歌山事業所 3F
和歌山市黒田39-2 TEL073-476-1051

定員

先着20社様 定員になり次第、締め切らせていただきます

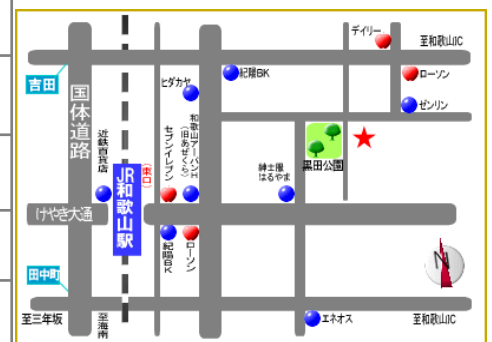
お申込フォーム

ご記入の上お申込み下さい。

貴社名					
ご住所					
お名前	ご所属			お役職	
お名前	ご所属			お役職	
TEL	FAX				

申し訳ありませんが1社2名様まででよろしくお願い致します。

会場のご案内



FAX 073-476-1058

リコージャパン株式会社 セミナー事務局 行

【セミナーのキーワード】

- 『作ったものを売る』から『売れるものを作る』へパラダイムチェンジ
- 製品ライフサイクルの短命化への対応／製品開発・量産立ち上げのスピードアップ
- バリューチェーン上の高コスト構造
 - ・多品種・短サイクルでの商品開発
 - ・多品種・小ロット生産
 - ・高度な品質管理体制
 - ・廃棄コスト増
 - ・高鮮度、高品質志向による多頻度小口配送

テーマ『食品製造システム構築による売れて儲かる商品作り』 90分

【AGENDA】

1. 生産管理システム成功のポイント
2. フードシステムとトヨタ生産方式
3. 何故、食品製造業は生産性が低いのか？（食品製造業IT化の経緯）
4. 一般製造業と食品製造業の違い
5. 多品種少量生産品目の連続生産モデルの実現
6. 食のSPA(製造小売)実現のために
7. 儲かる仕組み【製造小売り生産モデル】
8. 縁の下の力持ち「統合レシピ」

※セミナープログラム等は予告なく変更されることがございます。あらかじめ、ご了承ください。

エス・アイ・シー株式会社 事業紹介

情報トータルサービス事業



エス・アイ・シー株式会社 (SIC Co., Ltd.)



フードシステム
構築支援

SICは、食品製造業の製品の企画開発から販売管理、生産管理システム構築のための、現状分析、要件定義、開発導入、保守までをご支援します。



監視カメラ
導入支援

リスクにつながる要因を見える化して排除し、ものづくりの求心力を工場全体で高めていく活動がきわめて重要です。SICは、フードディフェンス対策のための監視カメラ導入を支援いたします。



機器販売
ソフトウェア販売

SICは、お客様のビジネスに最適なソリューション&サービスとして、機器販売からパッケージ販売の企画、コンサルティングを行います。



ソフト開発・アウトソーシング
技術支援・保守サービス

SICは、幅広い技術で、お客様のニーズに合ったシステムを開発し、お客様の強力なパートナーとして豊富な経験に基づいたノウハウで対応します。

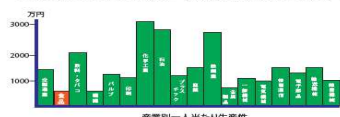
SIC 食品製造業向けソリューション



食品製造業界の生産性向上のために!

食品製造業の生産性が低い原因

- ・計量化、数値化などの科学的アプローチがない
- ・分業化の視点の欠如や作業標準化の遅れ
- ・生産管理技術吸収の遅れ
- ・工程間の繋がりが強い(仕掛在庫が持てない)



Food Production System & Solution for Productivity Improvement

エス・アイ・シー(株)は、R-PiCSをベースに食品製造業向け生産管理システム構築をモデル化(標準化)しました。

